

継続的な成長に向けた戦略

2022年5月12日

 小野薬品工業株式会社

注意事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

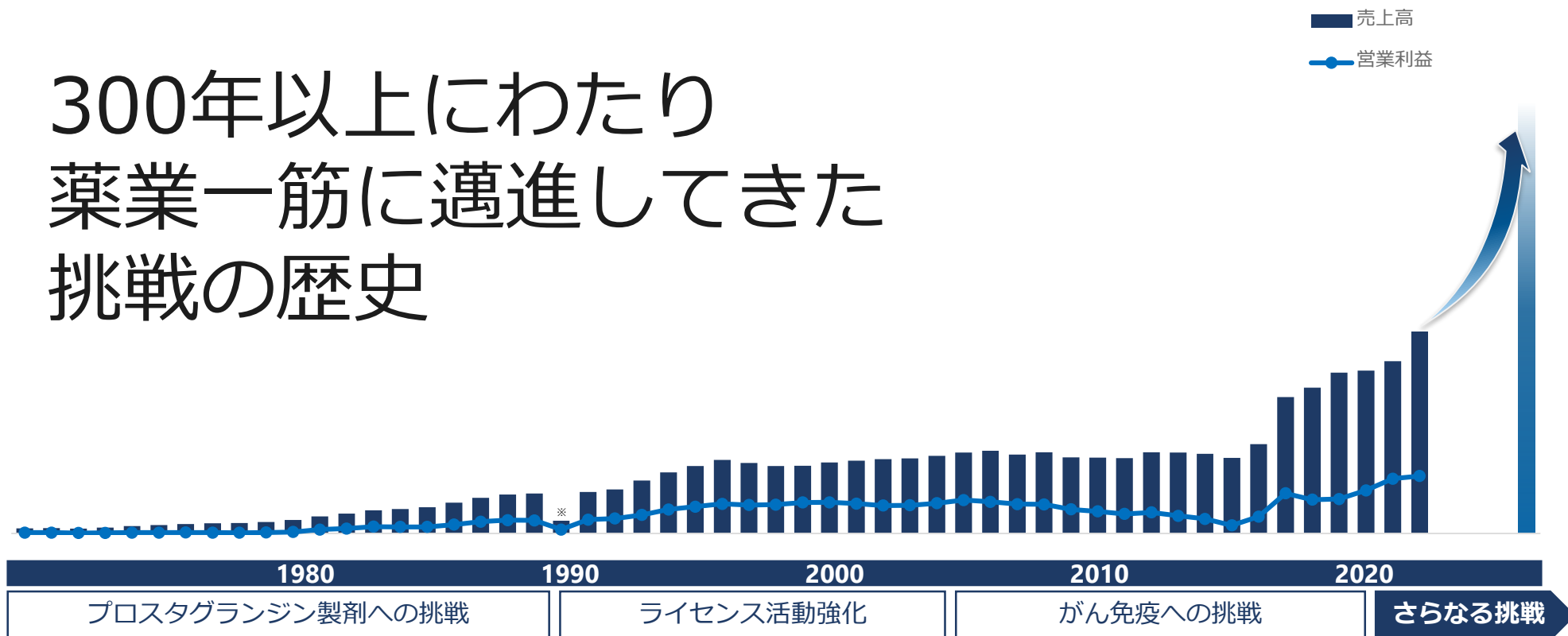
以下に、事業展開上のリスク要因となる可能性があると考えられる主な事項を挙げますが、これらに限定されるものではありません。

- (i) 新製品開発の失敗
- (ii) 医療保険制度の改革による事業環境の変化
- (iii) 競合品や後発品の影響により、期待した成果を得られない可能性
- (iv) 第三者による知的財産の侵害等
- (v) 自然災害や火災などで、生産の停滞・遅延発生による製品供給の滞り
- (vi) 市販後の医薬品における新たな副作用の発現
- (vii) 為替レートの変動や金利動向

また、この資料には医薬品（開発中のものを含む）に関する情報が含まれていますが、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

小野のあゆみ

300年以上にわたり 薬業一筋に邁進してきた 挑戦の歴史



創業から300余年、私たちは社会とともに歩んできました。「病気で苦しむ人を救いたい」という想いを実現するため、不可能とされていた革新的な新薬を次々と創出してきました。

私たちはこれからも、企業理念の実践を通じて人々の健康に貢献するとともに、責任ある事業活動を通して、持続可能な社会の実現に挑戦し続けます。

※1989年度（1990年3月期）のみ、1989年12月1日～1990年3月31日までの4か月決算

成長を実現する投資戦略

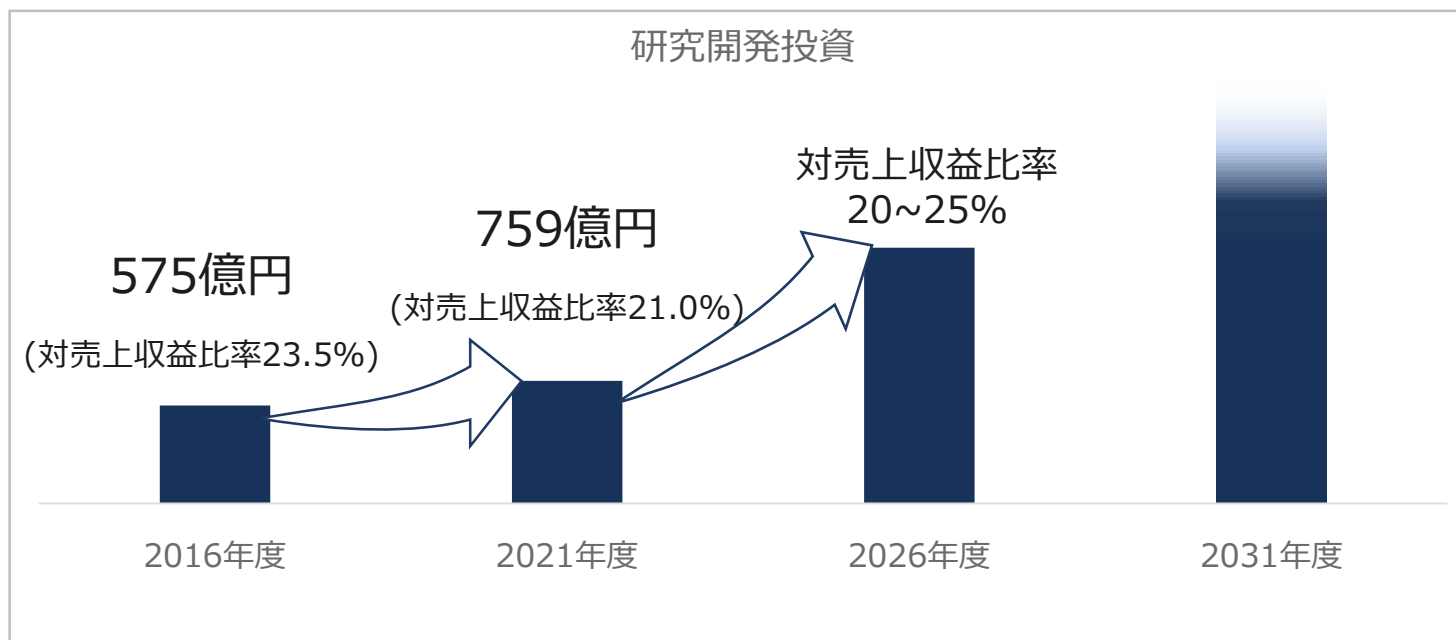
R&D投資強化

6,000億円規模
(2022年~5年間累計)
+ 戦略投資 ≥ 2,500億円

ユニークな 創薬研究の推進

パイプライン強化

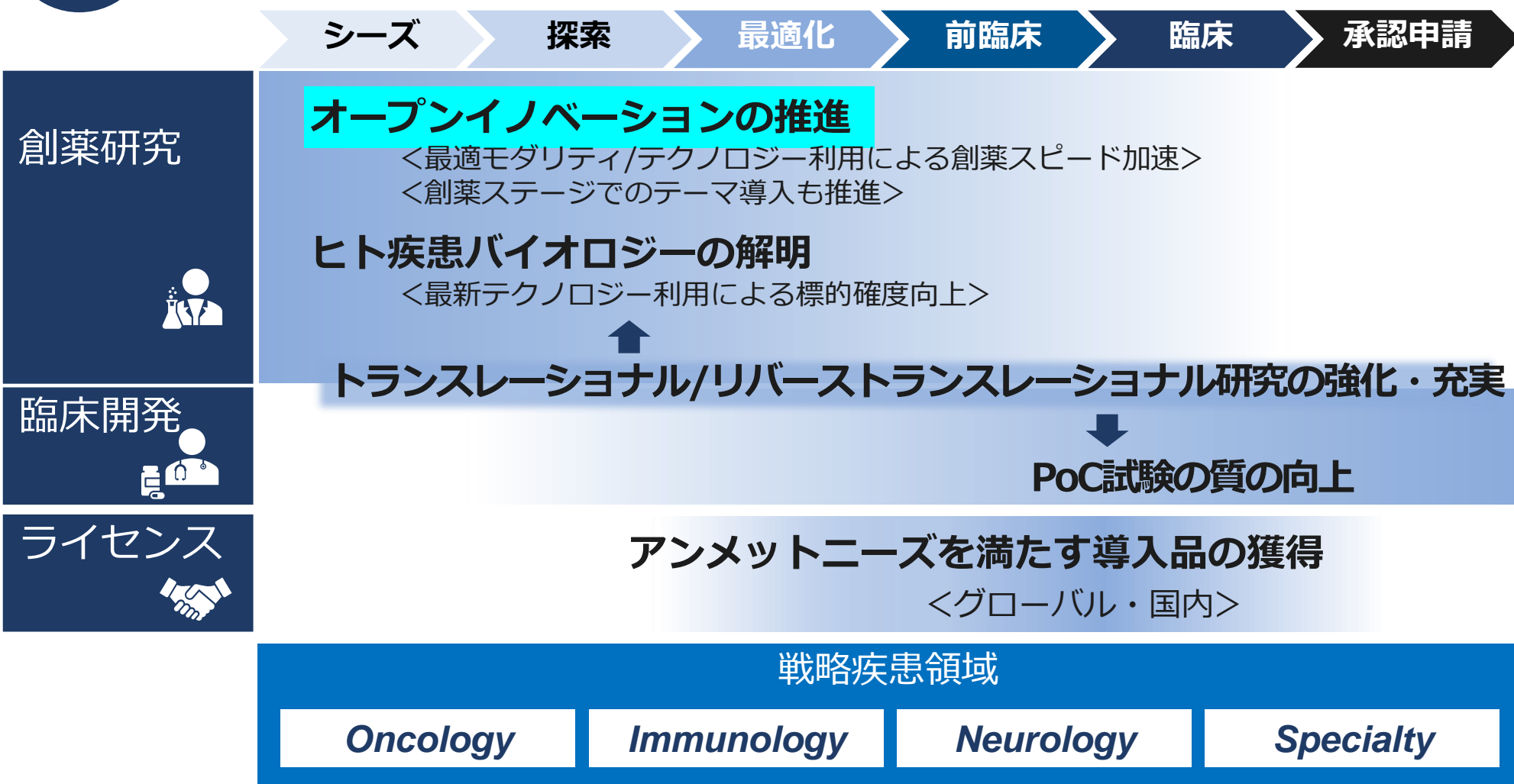
世界市場へ



ユニークな創薬研究推進によるパイプライン強化

目指す姿

トップサイエンティストと協働して世界を変える新薬創りを加速する



世界市場へ 継続的なグローバルパイプライン拡充

目指す姿

世界で闘えるスペシャリティファーマを目指し、欧米において新薬を販売している

グローバル展開（中長期）

Oncology

ベレキシブル (BTK阻害/中枢神経系原発悪性リンパ腫)

ONO-7475 (Axl/Mer阻害/急性白血病等)

ONO-4685 (PD-1×CD3二重特異性抗体/T細胞リンパ腫)

ONO-7018 (MALT1阻害/リンパ球系血液腫瘍)

ONO-4578 (EP4拮抗/固形がん・胃がん等)

Neurology

ONO-2808 (S1P5受容体作動/神経変性疾患)

ONO-2909 (DP1拮抗/ナルコレプシー)

ONO-2910 (シュワン細胞分化促進/糖尿病性多発神経障害)

Immunology

ONO-4685 (PD-1×CD3二重特異性抗体/自己免疫疾患)

Specialty

ONO-7684 (FXIIa阻害/血栓症)

研究本部からの新規開発品

グローバル導入品

ライセンス／創薬提携パートナー

がん	がん支持療法	免疫	神経	スペシャリティ
<p>AMGEN KYPROLIS® / Carfilzomib 多発性骨髄腫 (日本)</p> <p>REPAIRE THERAPEUTICS Polθ 阻害剤 がん</p> <p>GILEAD ONO-7913 / Magrolimab がん (日本、韓国、台湾、ASEAN諸国)</p> <p>ribon therapeutics ONO-7119 / RBN-2397 がん (日本、韓国、台湾、ASEAN諸国)</p> <p>NUMA3 Drug Innovators バイオ医薬品</p> <p>CANCER RESEARCH UK 低分子</p> <p>Pfizer BRAFTOVI® / Encorafenib MEKTOVI® / Binimetinib mBRAF悪性黒色腫/結腸・直腸癌 (日本、韓国)</p> <p>RAFAEL Pharmaceuticals, Inc. "To Save A Life Is To Save A Universe" ONO-7912 / Devimistat がん (日本、韓国、台湾、ASEAN諸国)</p> <p>Chordia Therapeutics ONO-7018 / CTX-177 がん (全世界)</p> <p>Fote THERAPEUTICS バイオ医薬品</p> <p>LifeArc バイオ医薬品</p>	<p>Merck EMEND® PROEMEND® 抗悪性腫瘍剤投与に伴う悪心・嘔吐 (日本)</p> <p>HELSINN Building quality cancer care together ADLUMIZ® / Anamorelin がん悪液質 (日本、韓国、台湾)</p> <p>Bausch Health DEMSEER® / Metyrosine 褐色細胞腫 (日本)</p>	<p>Bristol Myers Squibb ORENCIA® 関節リウマチ (日本)</p> <p>Merus バイオ医薬品</p> <p>ARIA PHARMACEUTICALS AI技術</p> <p>Vanderbilt Univ. イオンチャンネル</p>	<p>NOVARTIS RIVASTACH® / EXELON® アルツハイマー型認知症 (日本)</p> <p>Bial ONGENTYS® / Opicapone パーキンソン病 (日本)</p> <p>SK biopharmaceuticals ONO-2017 / Cenobamate てんかん (日本)</p> <p>neurimmune Promind antibody therapeutics バイオ医薬品</p>	<p>AMGEN PARSABIV® / Etecalcetide 二次性副甲状腺機能亢進症 (日本)</p> <p>SEIKAGAKU CORPORATION JOYCLU® / SI-613 変形性関節症 (日本)</p> <p>DOMAIN THERAPEUTICS</p> <p>Université de Montréal GPCR</p>
非開示の治療領域				
<p>Ligand バイオ医薬品</p> <p>MiraBiologics バイオ医薬品</p> <p>SCHRÖDINGER 計算化学</p> <p>healx AI創薬</p> <p>Pepti Dream ペプチド創薬</p> <p>IKTOS Artificial Intelligence for new drug design AI創薬</p>				

世界市場へ 米国、欧州自販体制の構築

ベレキシブル上市を見据え、米国での自販組織構築を加速する
欧州でも開発を進め、自販組織の構築も推進

ONO PHARMA USA 

現在約60名→5年後120名以上の規模での自販組織を構築



ONO PHARMA UK 

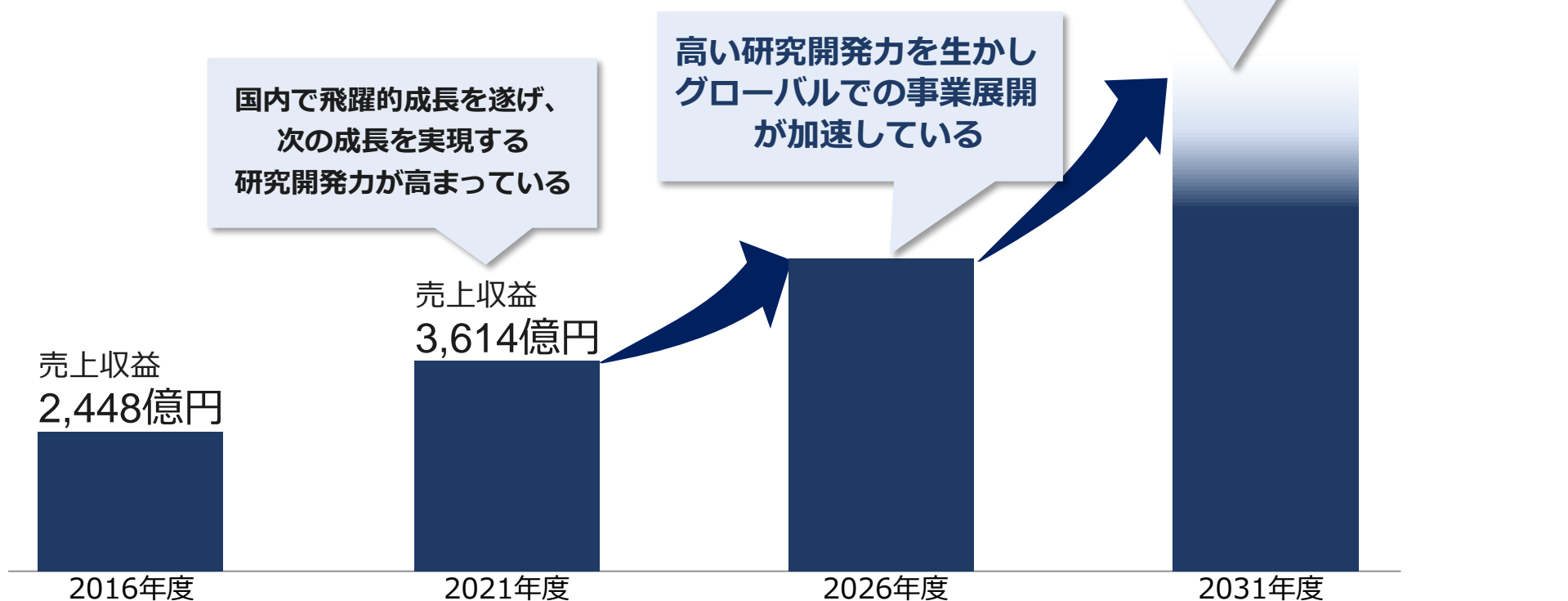
現在約50名。開発の進捗を考慮し、マーケティングや営業等の自販組織構築を検討



定性的目標

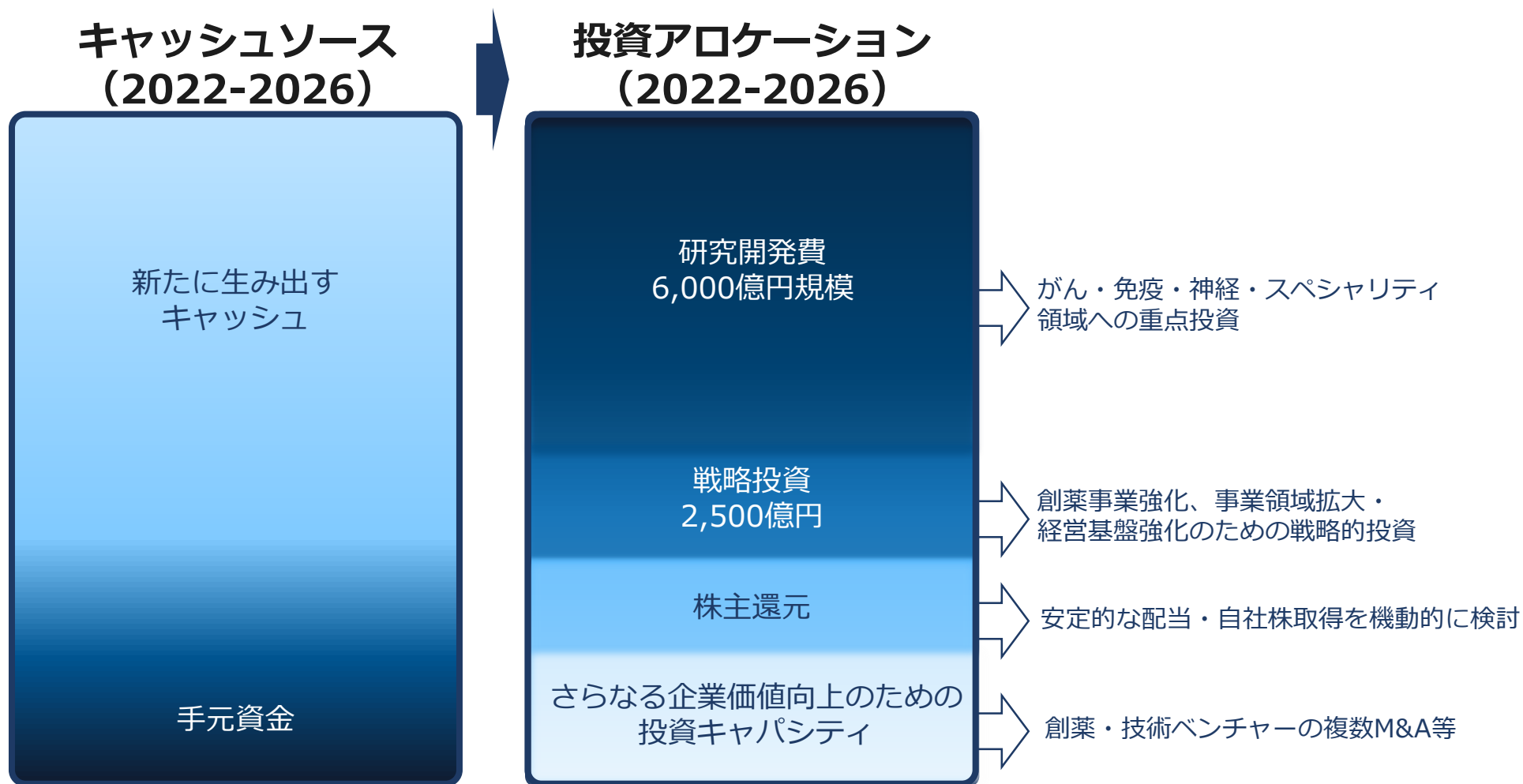
	2022~2026年度
売上収益 年平均成長率※	1桁台後半
研究開発費率	20-25%
営業利益率	25%以上を維持

※2021年度比



今後5年間の投資方針

パテントクリフを克服し、さらに成長するために、研究開発へ重点的に投資する





Challenge for the Next

～さらなる飛躍、グローバルへ～



小野薬品工業株式会社

Dedicated to the Fight against Disease and Pain